

生活支援団体 ネットワークかわら版

生活支援団体補助金制度説明会を

開催しました。

2月6日（水）14時～16時に市庁舎2階2・1会議室にて、生活支援団体補助金制度説明会を開催し、今後、生活支援団体を立ち上げたい地域の方々を含む、13団体（22名）の生活支援団体が参加しました。



生活支援団体補助金制度は、高齢者の方が、地域の支え合い活動に参加する事で支援が必要な方の支え手になっていただくとともに、その活動が自身の健康づくりや地域づくりにつながることを目指しています。

発行年月日
2019年2月15日
発行元
町田市
社会福祉協議会
地域福祉課
所在
町田市原町田4-9-8
町田市民フォーラム
4階
連絡先
042-722-4898

■生活支援団体とは

地域の助け合いの関係を基盤として、ちよつとした生活の困りごとへの支援（生活援助）を住民が主体となつて行うグループです。

■町田市生活支援団体ネットワークとは

町田市において、情報共有・意見交換の機会を提供、また活動に対する支援を行う事で活動の充実・強化を図ることを目的としています。

■町田市生活支援団体ネットワーク連絡会とは

年数回（研修含む）開催する連絡会にて、それぞれの団体の活動の情報共有・意見交換をすることが出来ます。

2019年度より、生活支援団体補助金制度が始まります。詳細につきましては、高齢者福祉課介護予防係・高齢者支援センター・社会福祉協議会へご相談ください。

■町田市生活支援団体ネットワークに加入すると

- ①活動によるお困りごとに対し、相談・助言を受けることが出来ます。
- ②活動に必要な研修を受講する事が出来ます。（研修内容は連絡会にて検討していきます）
- ③活動中の事故に対する保険に加入出来ます。（保険加入を希望する団体のみ）
- ④広報誌等の発行を通して、地域に団体の活動を宣伝します。（宣伝を希望する団体のみ）



成瀬お助けたい
活動エリア
成瀬1～3丁目、
成瀬台1～2丁目、西成瀬
全17団体になりました

生活支援団体ネットワーク研修会 が開催されました。



町田市は坂が多く、交通の便がよい地域もあり、身体機能が低下すると外出や買い物に困難になってきます。その為、自動車の運転技術に不安があるながらも運転せざるを得ず、免許返納が遅くなることで安全について懸念されております。

第2回生活支援団体ネットワーク連絡会でのアンケートにおいて、移送支援・付き添い支援について興味があるという意見がありました。今回の研修会では、八王子市の移送支援・付き添い支援を行っている生活支援団体にお話を聞くこととしました。コーディネーターや資金について等、多くの質問が挙がりました。

「八王子市の団体報告」



絹一ふれあいネットワーク



ティータイム「頼もうかい」



重い野菜、果物、「JA移動販売車」でたくさん買いたいけど帰りが大変。そんな心配がある方が、ご利用ください。

12月5日(水) 14時〜16時に市庁舎2階おうえんルームにて、研修会が開催され、12団体(17名)の生活支援団体が参加しました。

当日は八王子市の生活支援団体「絹一ふれあいネットワーク」と「ティータイム「頼もうかい」」の2団体がお越し下さり、団体の活動内容や団体結成にあたって、成り立ちのお話をして下さいました。

■絹一ふれあいネットワーク

絹ヶ丘一丁目自治会ではじめた、住民のちよっと手を借りたいことや

困ったことを、住民同士の助け合いによつて解決するために、絹一ふれあいネットワークを設立。市からの補助金を活用してレンタカーによるお買い物ツアーを実施。

■ティータイム「頼もうかい」

宝生寺団地で、自治会41期役員メンバーを中心にサロン「ティータイム」を立ち上げ。団地で困ったことがあったらお互い助け合おうと「つながり、触れ合いのある街づくり」を目指して助け合い活動を開始。JAの地域貢献事業の一環として団地内に移動販売車が来ており、販売場所と自宅への送迎を実施。